

(仮称) 木曽川右岸道路 (南部ルート) 建設事業に係る令和 4 年度事後調査
報告書の概要について

1 (仮称) 木曽川右岸道路 (南部ルート) 建設事業

(1) 事業の概要

① 事業者	長野県、上松町、南木曾町、大桑村
② 事業実施区域	上松町、南木曾町、大桑村 (～岐阜県中津川市)
③ 事業の内容	道路の建設
④ 事業の規模	車線数：2、延長：約 22km (うち森林の区域等約 11～15km)
⑤ 条例該当	第 2 種事業
⑥ 関係地域	上松町、南木曾町、大桑村 (～岐阜県中津川市)

(2) 事業の経過

H15. 3	環境影響評価方法書公告
H17. 11	環境影響評価準備書公告
H18. 8	環境影響評価書公告
H19	対象事業着手

(3) 事後調査報告書の概要

- 供用済みのABC共通区間 (登玉～殿ブロック) における植物及び生態系、工事中 (令和 3 年度着工) のE案 (野尻向～柿其ブロック) における生態系、工事着工前の柿基DE共通区間 (野尻向～柿其ブロック) における植物、一部供用済みのFG共通区間 (沼田～山口ブロック) における植物及び生態系の調査結果等を報告。

○ 植物

・ササユリ (ABC共通区間)

年 度	調査内容・環境保全措置	備 考
H24	詳細な生育状況調査	盛土に伴う直接的影響を予測
H27	移植 (8 株)	
H27～H30	移植株のモニタリング	活着率 0 %
R1	・分布調査 ・播種	分布調査により事業地周辺の 7 箇所計 18 株を確認。採種し、2 箇所へ播種。
R2	・分布調査 ・播種	・ 7 箇所計 22 株の生育を確認。 ・ 令和元年度播種地では発芽確認されず。 ・ 令和元年度播種地付近で伐採が行われ、森林環境に変化が生じる可能性があることから、再播種を実施。
R3	・播種地のメンテナンス ・播種後のモニタリング	・ 播種地及び再播種地で発芽確認されず。 ・ R4の調査結果を踏まえ、鱗片による繁殖保全を検討予定。
R4	・播種地のメンテナンス ・播種後のモニタリング	・ 播種地で 2 株、再播種地で 200 株以上を確認。 ・ 有識者へのヒアリングを実施。

・オオハナワラビ (柿其DE共通区間) ※工事着手前の調査

評価書では 1 株の確認が報告されていたが、今回の現地調査では確認されなかった。工事着手前であることから、工事による影響ではないと考えられる。

・アイエナ (FG共通区間)

評価書と同じ場所で多数の生育を確認

○ 生態系

- ABC共通区間において、創出した移動経路（アーチカルバート）を利用する種を調査。直接観察では両生類2種、センサーカメラでは延べ364個体の利用を確認。
- FG共通区間において、移動経路として橋梁直下を利用する種を調査。センサーカメラでは、わらび沢大橋で8種（延べ59個体）、ませの洞橋で8種（延べ305個体）の利用を確認。
- クマタカ（登玉地域：ABC共通区間）について、行動圏及び繁殖状況を把握するための調査を実施。登玉ペア、上郷ペアとも繁殖が確認されなかった。
- クマタカ（阿寺地域：E案）について、工事着手前における行動圏及び繁殖状況を確認するための調査を実施。繁殖は確認されなかった。